



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No.9

2007.9.5 (No.2470)

第2560地区ガバナー／渡辺敏彦  
会長／荻根澤 隆雄  
会長エレクト／中村和彦(クラブ奉仕A)  
副会長／菊池 渉(クラブ奉仕B)  
幹事／杉山 幸英  
S A A／浅野金治  
会計／山田 富義

例会日／毎週水曜日 12:30～  
例会場及び事務局／  
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを  
押してください)

■本日の出席会員数:62名中36名  
■先々週出席率:86.67%

【先週のメイクアップ】

- [8.30] 三條東RCへ  
・荻根澤隆雄さん
- [8.30] 燕RCへ  
・加藤紋次郎さん
- [9.1] 第4分区I・Mへ  
・荻根澤隆雄さん、杉山幸英さん、  
・中村和彦さん、浅野金治さん、  
・山田富義さん、五十嵐昭一さん、  
・佐藤勝榮さん、熊倉昌平さん、  
・渡邊喜彦さん、船越正夫さん、  
・五十嵐浩さん、樺山 仁さん、  
・小出子恵出さん、石橋育於さん、  
・成田秀雄さん、高橋 司さん、  
・平原信行さん 以上17名



「ロータリーは分かちあいの心」

2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



ベコニア

## 会長挨拶

荻根澤隆雄 会長



ご挨拶を申し上げます。

先週は副会長の菊池さんが私に代わって  
お務めをして頂きました。菊池さん有難う  
ございました。

代わって頂きました29日は捧会員のコ  
メリさんのHC事業30周年祭式典に出席を  
させて頂きました。会場は朱鷺メッセで行  
われましたが、内容については既に三條新  
聞にも紹介されておりましたので、多くを

語ると三條新聞さんと喰い違いがあるといけないので、簡単  
にお話をさせていただきます。

スタッフにお聞き致しましたところ1850名と大変に多く  
の方がお集まりになられたそうです。20周年の時に10年後の  
夢やあるべき姿などの思いを入れたタイムカプセルの開封式  
を、弥彦神社の神官の祝詞奏上の中、神事として執り行われ  
ました。そしてタイムカプセルの中に入れておりました「10  
年後の夢と思い」が発表朗読され、会長であります捧さんが  
更なる10年後の夢といますか、目標を掲げた中で挨拶をさ  
れました。私は捧会長さんの更なる10年後の夢と、更なる大  
きな目標に対しての挨拶に拝聴且つ感銘を受けました。

捧さんはお名前の通り既に県内で一番になりました。次  
は無論日本一を目指されております。本当に素晴らしいこと  
だと思いました。ゼロから立ち上げたHC事業の大飛躍に只々  
感激の限りであります。そしてアトラクションでは小椋桂さ  
んとバックの演奏家の皆さん、そして伊藤恵理さんと高橋孝  
さんの素晴らしい歌と歌語りと大変に感動を頂きました。本  
当に素晴らしい式典と感激致しました。これも役得と感じな  
がらご報告を申し上げます。

改めて捧さんにおめでとうございましたと申し上げたいと  
存じます。

さて、秋の親睦旅行の件なのですが、先週に出先で幹事より連絡を受けました。その内容は当初の日程ですと参加者が少ないようなので、日程の変更を検討する必要があるとのこと。私は安易に仕方が無いですね……、やるからには多くの方から参加をして頂かないと親睦の意味が無いとのことで、日程の変更と相成った訳ですが、日程の変更については今少し思慮に欠けておりましたこと、お詫びを申し上げます。

しかしながら出来る限り多くの皆さんより参加をして頂きたいとの思いを汲んで頂いて今回は日程を二案出させて頂き、出来れば20名以上で且つ多くの参加者で親睦を図れる日程で決めさせて頂きたいと存じます。どうか何卒ご理解を賜りたいとお願いを申し上げまして、挨拶に代えさせて頂きます。ありがとうございました。

## 幹事報告

杉山幸英 幹事

◎渡辺ガバナー事務所より第1回米山奨学委員長セミナー開催のご案内が届いております。

と き 9月29日(土) AM11:30～  
と ころ ホテル新潟3F

◎9月26日(水)の例会は、例会場が使用できませんので、VIPになります。

※例会場の変更のお知らせ

10月3、17、24、31日…VIPで行います。  
(※10月10日のみ、三条ロイヤルホテルで行います。)  
11月7、14、21、28日…VIPで行います。

## ニコニコBOX

荻根澤隆雄さん

年着洋服問題で日本列島が揺れており、技術立国ならぬ、まさに犯罪立国と化しています。怒っています。

石月良典さん

本日、副幹事として幹事の代行を務めさせていただきます。

松永一義さん

「世の中に67億の母あれど我母一人」母の葬儀の折には皆様の御厚志、本当にありがとうございました。

捧 賢一さん

当社ホームセンター参入30周年記念の集会に、会長さんはじめ大勢の方々、出席ありがとうございました。

日戸平太さん

良いことがありました。

斎藤弘文さん

稲刈りが始まりました。終わるまで天気の良い日が続くことを祈ります。

五十嵐昭一さん

9月に入りました。台風9号が近づいております。こちらに来ないことを祈ります。

小越憲泰さん

台風9号が接近しています。被害が出ないと良いですね。

佐野勝榮さん

先日のIM参加の皆様、大変ご苦労様でした。

菊池 涉さん

残暑どころではない暑さですが、来週遅い夏休みが取れそうなので、今少々ニコニコです。

田中 仁さん

暑い日が続きます。健康に気を付けましょう。

川瀬康裕さん

BOXに協力します。都合にて早退いたします。

明田川賢一さん

すみません、早退します。

金子俊郎さん、船越正夫さん、若槻八十彦さん、

佐藤 武さん

スマイルボックスに協力します。

8月29日分 ￥42,000

今年度累計 ￥331,000

## 〈クラブフォーラム〉

### 「I・M 報告」

荻根澤隆雄 会員

9月1日土曜日、分水クラブのホストで開催致しました第4分区IMに出席をさせていただきました。

ここ数年のIMを省みますと、IMのM、いわゆるミーティングのMですが、そのミーティングが軽視されて懇親の方に偏重の傾向がありましたが、今回の分水クラブのIMはそれを払拭するかなのようなプログラムを用意しておりました。

開会セレモニーに続き、中条パストガバナーの挨拶、並びに基調講演がありました。

ロータリーは時代の変化と共にロータリーも変わって行かなければならないとお話の中で、ロシアに50ものクラブが存在する。そしてカムチャッカには3クラブがあるとのこと。ロシアのロータリーについて少し調べましたが、最初にクラブが出来たのが1990年、17年前であります。その後中条PGがお話しされたように50クラブができた訳ですが、旧ソ連の社会主義共和国の時代から、連邦共和国へと変わった中で、ロータリークラブが数多く誕生したこと一つ取ってみても、経済自由主義への変貌とロシアへお金が流れていることなどが窺うことができます。……

横道に逸れましたが、中条PGのお話ではやはり終始会員増強に関連した内容であります。講演内容については資料そのものを週報にて紹介をさせていただきます。

さて今回は、委員会ごとにテーブルがセットされておりまして、分区内の11クラブが委員会ごとにテーブルに集まり、委員会別にミーティングが行われました。各々のクラブ委員会の活動状況等の情報交換の場といったところですが、出席者の自己紹介から始まり、活動内容を話されたり、或いは悩みや問題を出し合い、或いは活動に対するヒントやアイデア等が収集できたかと考えます。後ほど出席会員の皆様より簡単に報告をして頂きたいと存じますので、宜しくお願い致します。

クラブ会長のテーブルでは会員増強の件もありましたが、PETSならびに地区協議会で一回も話が無く、先月のお盆過ぎに降って湧いたようなGSE受け入れのことで少々揉め、懇親会の前の休憩時間を割いて別室にて引き続きGSE受け入れで協議致しました。IMらしく決議や決定はできませんでしたが、いずれにしても地区よりの情報の出し方にも問題があると思われま。

といった具合で今回のIMはプログラムとしては大変に有意義且つ中身のあるIMだったと印象を受けました。

なお、次年度のIM開催は師走の2日に創立25周年記念を予定しております見附クラブがホストとなつて、見附市の「ホテルつるや」さんで開催の予定であります。

他に会員増強委員長・佐野会員、会員選考委員長・熊倉昌平会員、職業分類委員長・五十嵐昭一会員から報告がありました。





## 「基調講演 第4分区I・M」

パストガバナー 中條耕二 様



日本のロータリークラブは毎年、第1ゾーンから第4ゾーンのガバナー、会員増強委員長を招集して、大規模な会員増強セミナーを開催し、地区は34地区、必死になって会員増強委員会を開き、かなりの費用を費やして会

員増強、そして退会防止に力を入れておりますが、「笛吹けど踊らず」一向に増えません。増えないどころか、約1,500名のマイナスでありました。しかしロータリー組織力を弱めては会員組織の破壊につながりかねません。

原因は会員高齢化、病気、死亡、事業不振、転勤、やむを得ないものと、多くの場合クラブ内の運営、管理、指導力、コミュニケーション等に起因する場合も少なくないのではと思っております。

入会者の新会員も3年以内に50%近く退会しております。入会希望者が折角入っても退会する人が後を絶たない。

勿論ロータリーは期待して入っても、誰かが特別に何かをしてくれる所ではなく、進んで学び、進んで奉仕し、友情を率先して深める所であることは言うまでもないのですが、新会員に対する対応がなされていないケースもままあることが解り、良いクラブづくりを真剣に考えるようになりました。

過去の体験が通用しない、ロータリーの情報をタイムリーに的確に新会員に提供する必要があると思っている所に、全国で脱会するクラブも出て、ようやく危機感、存続するための対応が必要との考えが発生してきたように思います。

分水RCが第4分区のIMを開催するに当たり、不肖私にロータリーの最近のことにふれた基調講演の依頼が、藤井AGさん、直前会長の氏田氏より頂き、浅学非才を省みず、つたない体験の中から、私の最近のロータリーとこれからについて述べてみたいと思います。以下、クラブの存続に大きく影響する会員増強、退会防止、「良きクラブづくり」について。

## 会員増強と退会防止

日本全国は現在34の地区に分かれており、それぞれ地区のガバナーが一番力を入れている活動が、会員の増強と退会防止であります。

にも拘わらず2006～2007年度、増強が達成されたのは2地区のみでありました。

即ちRI第2560地区107名の増強で第1位であり、第2位がRI第2840地区群馬県、5年前はわが地区と同じ地区、11名の増強で2番目、あと32地区で会員減の大半はマイナス137名のRI第2640地区大阪府南部・和歌山県75クラブある地区でありました。小はマイナス31名のRI第2610地区富山・石川県でありました。2,331クラブから5クラブ減少しました。

会員数マイナス1,498名、32地区マイナスという惨々たる状況でありました。

会員数、2007.6.E現在97,239名、内女性会員3,656名であり、女性だけが2006.7.1～2007.6.Eまでに3,470名から186名増強されたのが救いでありました。

如何に第2560地区の会員増強が素晴らしかったか、お解りのことと思えます。ダントツの優勢であったと思えます。三条東ロータリークラブの拡大が大きな要因でありましたが、私の感覚では3分の2のクラブ(57クラブ中)が健闘されたものであります。

このように、増強こそロータリーの組織にとって大切なものはないのではないかと考えております。

それではどうすれば増強が図れるかを検証してみましょう。

第1に会長・幹事・会員増強委員長が先頭になって熱心に会員の増強計画をたてて、実践すれば必ず成果が上がると考えております。従って増強目標の3年位の短期計画をたててやることです。

その中で女性会員の増強を、是非図っていただきたいのです。

第2に趣味を同じくする人や、親戚・友人の中から誘ってみることです。リストアップから始めてみましょう。そして当たってみましょう。アクションを起こすことです。

第3に会員の中で増強に長けた人を発掘して頼むことです。多忙な人ほど人脈を持っております。強力な増強委員会を構成することです。この委員会を年に数回開催し、紹介しあうこと、そしてなによりも実践に移すことです。

3つのことをやれば必ず成果が出てきます。ガンバッテ下さい。

次週例会 9月19日 外部卓話 さんじょうおやこ劇場

理事長 川瀬弓子 様

次々週例会 9月26日 「新世代のための月間」

成田秀雄 委員長

